

NY マーケットレポート (2017 年 8 月 1 日)

NY 市場では、序盤に発表された米個人所得・消費統計がさえない結果となり、特に FOMC がインフレ目標の基準とする個人消費支出 (PCE) 物価指数が、前年比ベースで 4 ヶ月連続低下の 1.4% となり、FOMC の物価目標の 2% を引き続き下回ったことを受けて、年内の米国の追加利上げを疑問視する見方が広がり、ドルは主要通貨に対して軟調な動きとなった。

また、欧米の国債利回りが低下したことで円が買われる動きとなり、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。特に、ドル/円は一時 109.94 まで下落し、6/15 以来の安値を付ける動きとなった。その後、値を戻す動きとなったが、終盤まで上値の重い展開が続いた。

2017年 8月1日 (火)

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	110.20	110.42	110.01
EUR/JPY	130.24	130.58	130.16
GBP/JPY	145.51	145.82	145.41
AUD/JPY	88.22	88.70	88.13
EUR/USD	1.1819	1.1844	1.1811

LONDON	高値	安値
USD/JPY	110.53	110.09
EUR/JPY	130.55	130.20
GBP/JPY	146.16	145.48
AUD/JPY	88.38	88.14
EUR/USD	1.1833	1.1805

*東京クローズ～NYオープンまでの高安

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	110.36	110.59	109.94
EUR/JPY	130.23	130.60	129.85
GBP/JPY	145.72	146.12	145.48
AUD/JPY	87.95	88.18	87.83
NZD/JPY	82.43	82.61	82.31
EUR/USD	1.1801	1.1838	1.1787

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	21963.92	+72.80
S&P500	2476.35	+6.05
NASDAQ	6362.94	+14.81
コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1279.40	+6.00
NY 原油	49.16	-1.01

8/2 経済指標スケジュール

08:01	【英国】7月BRC店頭価格指数
08:50	【日本】7月マネタリーベース
10:30	【オーストラリア】6月住宅建設許可件数
14:00	【日本】7月消費者態度指数
14:45	【スイス】7月SECO消費者信頼感指数
16:15	【スイス】6月実質小売売上高
16:30	【スイス】7月製造業PMI
17:30	【英国】7月建設業PMI
17:30	【香港】6月小売売上高
18:00	【欧州】6月生産者物価指数
20:00	【米国】MBA住宅ローン申請指数
21:15	【米国】7月ADP雇用統計
22:00	【シンガポール】7月購買部景気指数
22:00	【シンガポール】7月電子産業指数
22:00	【メキシコ】6月景気先行指数
23:30	【米国】EIA原油在庫

米国債利回り	本 日	前 日
2年債	1.343%	1.351%
3年債	1.489%	1.508%
5年債	1.798%	1.834%
7年債	2.067%	2.111%
10年債	2.250%	2.292%
30年債	2.853%	2.899%

ドイツ10年債	0.491%	0.543%
英国 10年債	1.213%	1.230%

8/2主要会議・講演・その他予定

- ・ MPC (英中銀金融政策委員会) ~3日
- ・ クリーブランド連銀総裁 講演
- ・ サンフランシスコ連銀総裁 講演

NY 市場レポート

21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

6 月米個人所得（前月比） 0.0%（予想 0.4%・前回 0.3%）

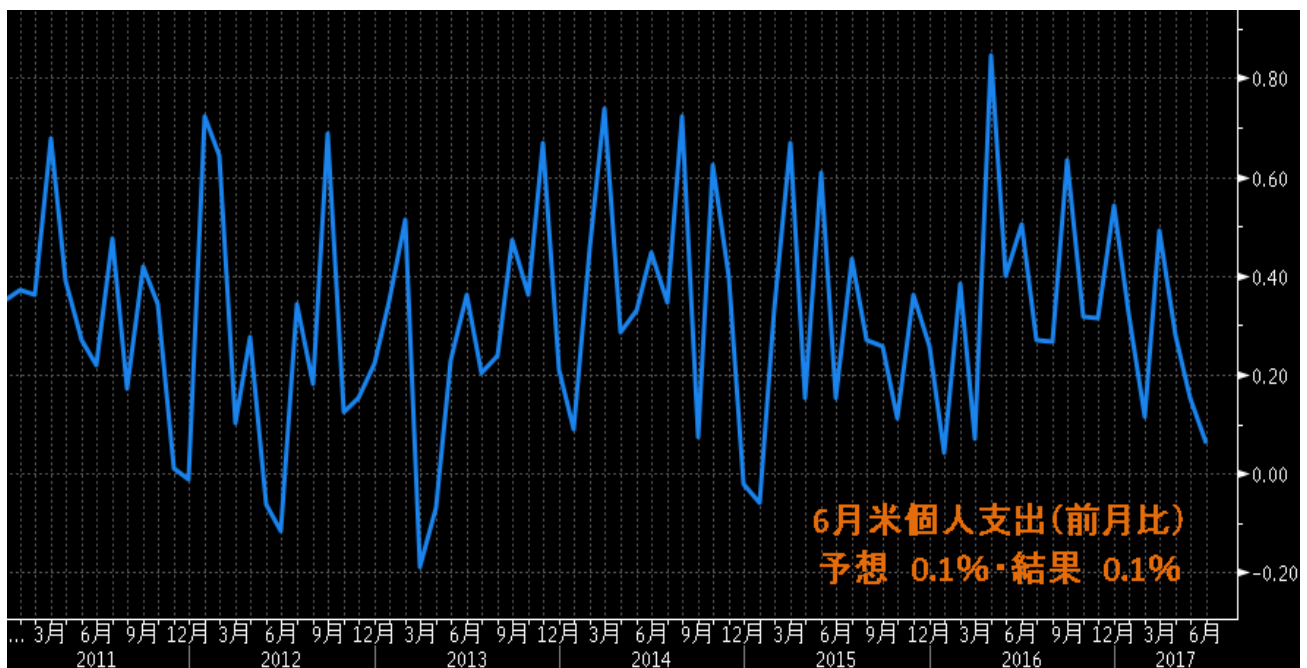
前回発表の 0.4%から 0.3%に修正

6 月米個人支出（前月比） 0.1%（予想 0.1%・前回 0.2%）

前回発表の 0.1%から 0.2%に修正



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

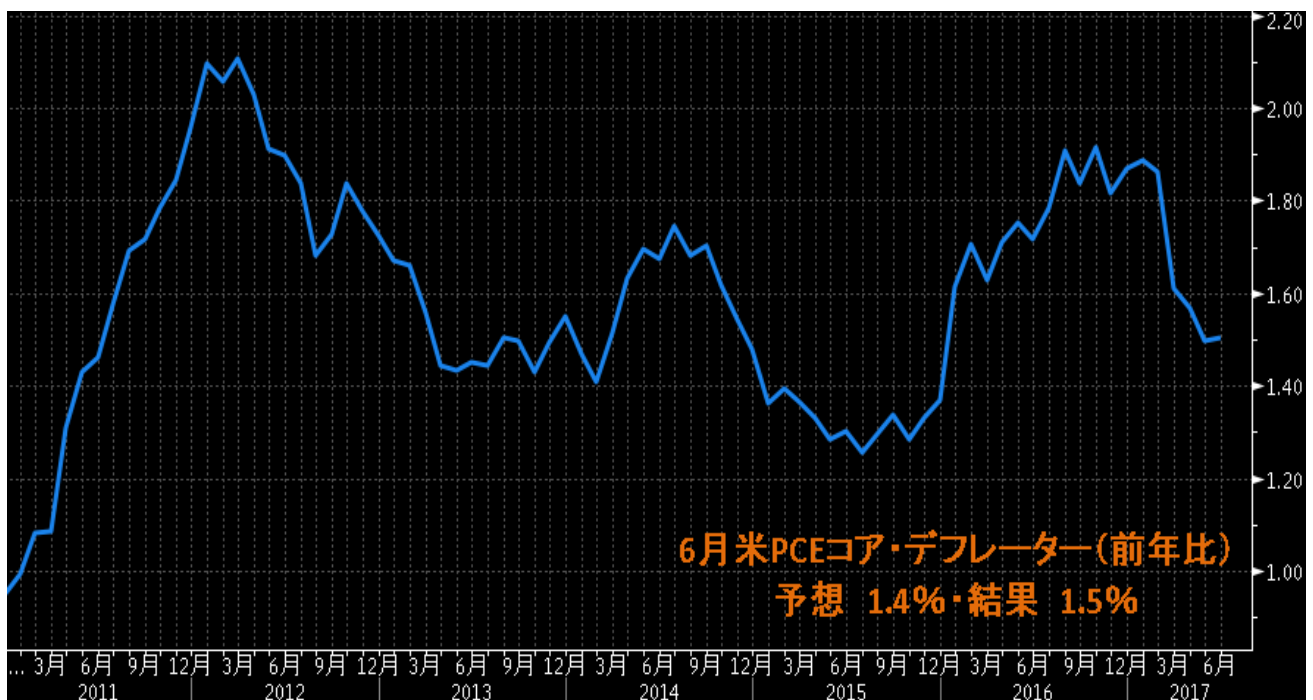
6 月米 PCE デフレーター（前年比） 1.4%（予想 1.3%・前回 1.5%）
 前回発表の 1.4%から 1.5%に修正

6 月米 PCE コア・デフレーター（前月比） 0.1%（予想 0.1%・前回 0.1%）

6 月米 PCE コア・デフレーター（前年比） 1.5%（予想 1.4%・前回 1.5%）
 前回発表の 1.4%から 1.5%に修正



出所 : Bloomberg



出所 : Bloomberg

指標結果データ

《米個人所得・支出》

	6月	5月	4月	3月	2月	1月
個人所得	0.0	0.3	0.2	0.3	0.5	0.9
賃金・給与	0.4	0.1	0.6	0.1	0.7	1.1
可処分所得	0.0	0.4	0.2	0.3	0.5	0.9
個人消費支出	0.1	0.2	0.3	0.5	0.1	0.3
個人貯蓄率	3.8	3.9	3.7	3.9	4.1	3.7

6月の米個人所得・消費統計では、個人所得が昨年11月以来の低い伸びとなり、個人支出も昨年1月以来の低い伸びとなった。賃金・給与は+0.4%（前月+0.1%）、可処分所得は0.0%（+0.4%）、貯蓄率は3.8%（3.9%）。個人消費支出（PCE）物価指数は、前年同月比+1.4%となり、米FRBが金融政策の目標とする2.0%を引き続き下回っている。エネルギー価格の伸びが鈍ってきており、食品価格も低迷していることが影響している。変動の激しい食品とエネルギーを除いたPCEコア物価指数も、前年同月比+1.5%に留まっている。

23:00

《経済指標の結果》

7月米ISM製造業景況指数 56.3（予想 56.5・前回 57.8）



出所：Bloomberg

経済指標データ

《米ISM製造業景況指数》

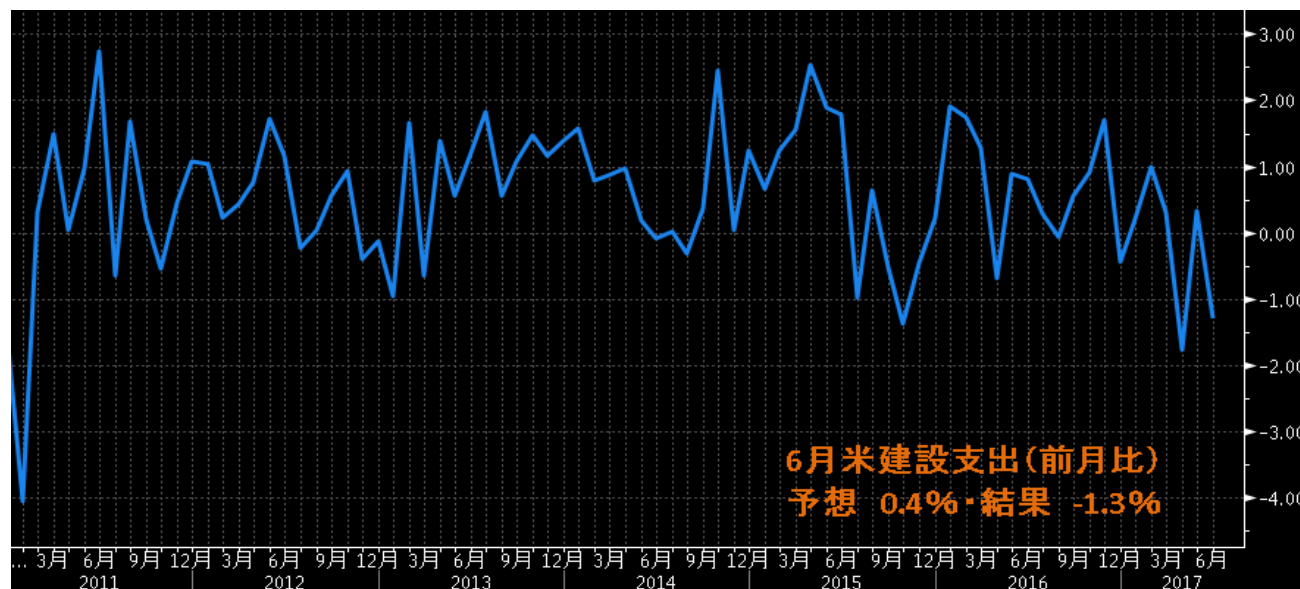
	7月	6月	5月	4月	3月	2月
景気	56.3	57.8	54.9	54.8	57.2	57.7
価格	62.0	55.0	60.5	68.5	70.5	68.0
生産	60.6	62.4	57.1	58.6	57.6	62.9
新規受注	60.4	63.5	59.5	57.5	64.5	65.1
受注残	55.0	57.0	55.0	57.0	57.5	57.0
入荷遅延	55.4	57.0	53.1	55.1	55.9	54.8
在庫	50.0	49.0	51.5	51.0	49.0	51.5
雇用	55.2	57.2	53.5	52.0	58.9	54.2

米ISM製造業景況指数は、市場予想の56.4を下回る56.3となり、前月の57.8からも低下となった。ただ、景気の拡大・縮小の判断基準となる50は11ヵ月連続で上回っている。関連指数では、価格は62.0（55.0）と前月を上回ったが、生産は60.6（62.4）、新規受注は60.4（63.5）、受注残は55.0（57.0）、雇用は55.2（57.2）と前月を下回っている。

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

6 月米建設支出（前月比） -1.3%（予想 0.4%・前回 0.3%）
 前回発表の 0.0%から 0.3%に修正



出所：Bloomberg

6 月の米建設支出は、前月比-1.3%の 1 兆 2057 億 8800 万ドルとなった。前年比では+1.6%。民間の建設支出は、前月比-0.1%の 9407 億 1600 万ドル、前年比では+5.3%。住宅建設が前月比-0.2%の 5028 億 9100 万ドルとなり、一戸建てはプラスだったが、集合住宅が落ち込んだ。住宅以外の建設は前月比+0.1%の 4378 億 2500 万ドル、オフィスなどが伸びたが、製造業や商業施設はマイナスだった。連邦政府など公共部門の建設支出は、前月比-5.4%の 2650 億 7100 万ドル、前年比では-9.5%。州・地方政府が前月比-5.1%、連邦政府は-9.3%だった。

◀ 欧州株式市場 ▶

欧州株式市場は堅調な動きとなった。英 FT100 指数は、主要企業の決算が好調だったことで買い安心感が広がった。また、独 DAX 指数はユーロ圏の経済成長率の加速が好感されてほぼ全面高で引けた。



出所：Bloomberg

《 NY 原油市場 》

NY 原油は、中心限月が前日比 1.01 ドル安の 1 バレル=49.16 ドルで取引を終了した。

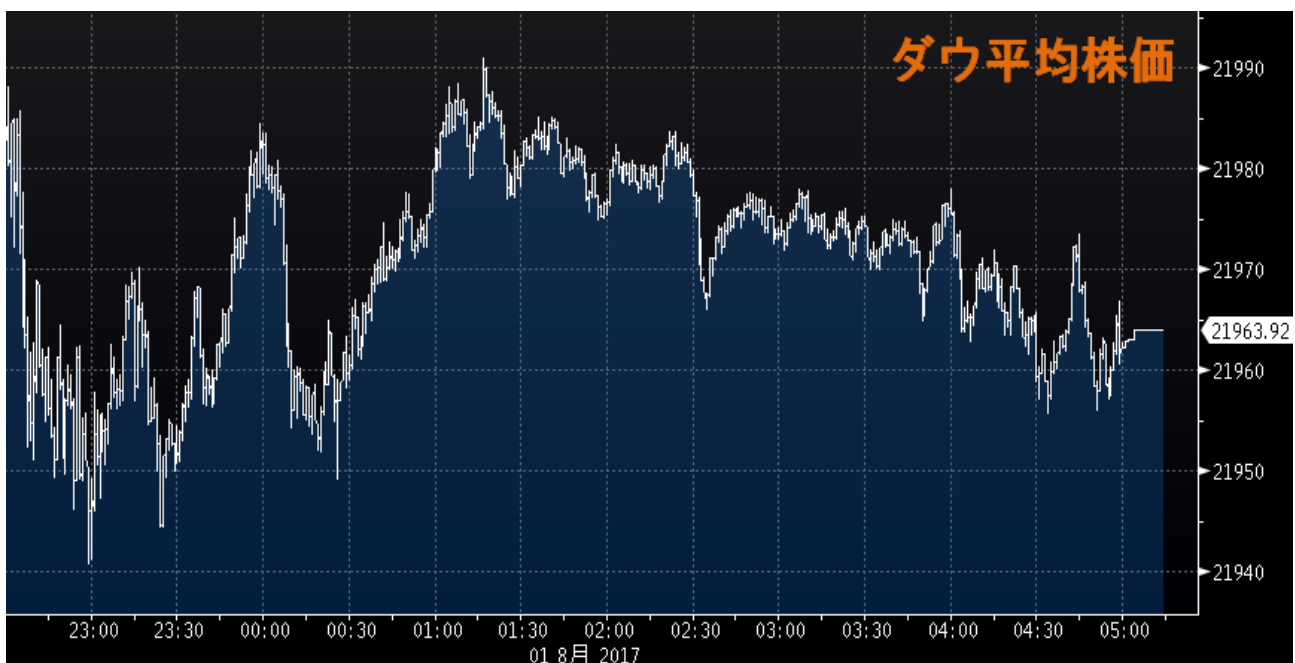
NY 原油は、7 月の OPEC の石油生産量が増加していることが明らかになり、OPEC の協調減産に対する疑念や過剰供給の懸念を背景に、売りが優勢となった。



出所：Bloomberg

《 米株式市場 》

米株式市場は、米主要企業による好調な四半期決算の発表が続いていることが好感され、主要株価は序盤から堅調な動きが続いた。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、一時前日比 99 ドル高まで上昇し、取引時間中の最高値を更新した。また、終値ベースの最高値も更新した。



出所：Bloomberg

《外国為替市場》

外国為替市場は、欧州市場の流れを受けて、序盤のドル円・クロス円は堅調な動きとなった。しかし、米国債利回りの低下や、米経済指標が予想を下回る結果となったことを受けて、円が買われる動きとなり、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。その後、値を戻す動きとなったものの、上値の重い動きが続いた。



出所：Bloomberg

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。